

## 第8回鴨叡会・生命分子化学科セミナー報告

日時：平成24年10月5日（金）午前10時30分から

場所：京都府立大学 3号館3階会議室

講師：吉川洋史助教（埼玉大学 大学院理工学研究科）

「集光短パルスレーザーを駆使したタンパク質結晶化・細胞接着力測定法の開発」

参加者：学部学生、大学院学生、教員

参加者総数：20名

吉川先生は、短パルスレーザーを液中に集光した時に誘起される衝撃波とキャビテーションバブルを活用して、タンパク質や有機分子の結晶化や細胞接着力の定量測定など新しい技術の開発やそのメカニズム解明に取り組まれている。特に、新しい現象であるレーザーによる結晶化はメカニズムが不明なため、そのメカニズム解明およびその高度化を精力的に進められている。本講演では、その研究内容について、バックグラウンドからこれまでに明らかになったメカニズムや、最新の成果に関して、丁寧に説明いただいた。講演終了後、化学系および生物系の両方の研究者から活発な質疑・応答が行われ、吉川先生からさらに詳しく解説していただいた。

（高野和文）

